

【10月中旬 発売予定】

● 写真集 ヒマラヤは遠きにありて **神々の赤い山** / 善宝知子 著



神々の住まう嶺を仰いで

ヒンドゥー教の神々が住まう聖地として、古来より人々を惹きつけてやまないヒマラヤ。その峻烈かつ神々しい姿に魅せられた著者が、15年という長い歳月をかけてネパールの地で撮り続けてきた集大成。朝焼けと夕焼けのわずかな時間、名だたる名峰が見せた荘厳な瞬間を捉える。

定価 1,980円（本体1,800円＋税）／変形判／96ページ

【10月下旬 発売予定】

● ハイブリッド写真集 **身近な鳥の素敵な世界 PartⅡ** / 医学博士 琉球大学名誉教授 西巻 正 著



『身近な鳥の素敵な世界』に続くシリーズ第2弾！
テーマは「生命の輝き」。

四季を通じ野鳥を撮影するなかで、著者が捉えた力強くも儚い命のドラマを写真とエッセイで綴る。第24回新潟県写真家協会一般公募展新潟県知事賞、第23回甲信越写真サロン写真コンテスト朝日新聞社賞ほか、数多くの入賞実績を持つ。

予価 2,640円（本体2,400円＋税）／A4変型判／184ページ

● 改訂第3版 **新潟清酒もののしりブック**

／ 新潟清酒達人検定協会 監修

新潟清酒達人検定公式テキストブック《最新版出来》

新潟清酒のおいしさを支える米・醸造環境・技・水の四つの要素と製造工程を豊富な写真と図で分かりやすく解説。酒造文化やおいしい飲み方なども網羅し、資料編では最新データを掲載。新潟清酒を学ぶテキストブックの決定版。

予価 1,980円（本体1,800円＋税）／A5判／176ページ



● 星野知子エッセイ集「^{みち}路」

／ 俳優・随筆家 星野知子 著

「書くことを続けてきてよかった」。故郷・長岡を離れて 50 年、俳優として、随筆家として走り続けてきた著者が贈るエッセイ集。子どもころのこと、たわいのない日常のひとこま、災害や紛争について、世相を切り取ってちょっと辛辣なひとことなど、全 6 章 105 篇——。著者の歩んだ「路」が、ここにある。

予価 2, 4 2 0 円（本体 2, 200 円＋税）／四六判／342 ページ

【お知らせ】

● 雑誌『月刊キャレル』

号 数	定価	発売日	特 集（予 定）
2026. 11 月号 Vol. 391	¥700(税込)	2026/10/20 火	「蕎麦、大人の流儀(仮)」 「正しく楽しむ古刹古社(仮)」
2026. 12 月号 Vol. 392	¥700(税込)	2026/11/20 金	「新潟珈琲物語(仮)」 「鮭を巡る旅(仮)」

○『月刊キャレル』は初回配本のみで、追加・バックナンバーは注文いただけません。

○ 特集は変更になる場合がございます。

● 返本について（書籍・月刊キャレル共通）

下記書籍は**販売終了**とさせていただきます。お手数をおかけいたしますが在庫を確認いただき、回収期限までにお戻しく下さい。長期にわたり販売いただき、ありがとうございました。

ISBN	書名	著者	サイズ	発売年月	回収期限
978-4-86132-884-8	童話絵本 ナナちゃんと ふんわり雲の王様	阿部 壮	変形判	2025/10	2026/9/30
978-486132-886-2	日本の漢字	渡邊光吉	B5判	2025/10	2026/10/31



返本については、当社書籍保管庫へ「返品伝票」を添えてお送りください。

【注意】 ホンマジュンコ著『ゆきとおじいちゃん』（ISBN978-4-86132-831-2）については、取次へ返本をお願いいたします。

■返本送付先：新潟日報メディアネット 書籍保管庫

〒950-0134 新潟市江南区曙町 3 丁目 6 番 2 5 号 (株)第一製品流通 内 ☎025-382-1414

- ・ 返品伝票は、店舗名・書名・冊数が明記されていれば書式は問いません。
- ・ 一部チェーン店様では指定の専用伝票が必要となる場合もございます。
- ・ 他版元様、取次扱いの本の混入があった場合は、着払いでのお戻しとなります。
- ・ 返本送料は原則として元払いでお願いしております。

【書店様へ】

《既刊リセールス》

『ゆきとおじいちゃん』ホンマジュンコ 著 978-4-86132-831-2 2023 年 6 月発行

内容：

東京出身のゆきが、一年間だけ新潟のおじいちゃんおばあちゃんの家で暮らすことに。

はじめての転校、はじめての新潟暮らし、はじめての妹…。

はじめてずくめで戸惑いながらも人、畑、自然との関わりの中で成長していくゆきと、やさしく見守るおじいちゃんの物語。

9 月 4 日角川書店より新刊『ただいま、梅さんと小梅さん』が刊行され、書店様からのご注文が増えています。

敬老の日・シルバーウィークの店頭企画にからめて、
また、新刊と並列で展開はいかがでしょうか。

『ゆきとおじいちゃん』の追加・再注文は、取次へ直接お願いいたします。
ご注文お待ちしております。

